

大田区 令和2年度予算(案)の概要

防災力の強化・新しい世代の礎となる予算

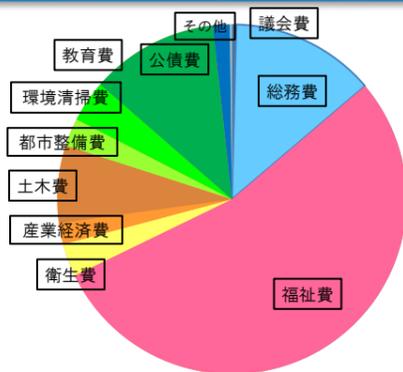
一般会計総額  
2,873億8,746万2千円  
(前年度比1.9%増)

予算編成にあたって

令和2年度は、「おおた未来プラン10年」の成果を踏まえて「新基本計画」を策定する年にあたり、切れ目ない施策展開を図るため「おおた重点プログラム」を着実に推進するとともに、4つの重点課題を掲げ、「防災力の強化・新しい世代の礎となる予算」としました。



一般会計歳出予算



歳出	予算(千円)	割合(%)
議会費	1,123,853	0.4
総務費	38,489,701	13.4
福祉費	155,258,483	54.0
衛生費	8,775,004	3.1
産業経済費	5,631,990	2.0
土木費	20,561,233	7.2
都市整備費	7,426,335	2.6
環境清掃費	11,050,171	3.8
教育費	34,054,453	11.8
公債費	4,472,324	1.6
その他	543,915	0.2
合計	287,387,462	100

①安心して子どもを産み育てられ、未来を担う子どもたちの成長を応援する取組み【子育て・教育の充実】 125億9,783万6千円

《出産・子育て応援》

- 産後ケアの充実(宿泊型)(816万1千円) □
- 特定不妊治療費助成事業の開始(4,383万6千円)
- (仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備(1,197万2千円) □
- 子どもの長期休暇応援プロジェクトの充実(200万円) □
- 離婚と養育費にかかわる総合相談の充実(77万円) □

《待機児童対策》

- 待機児童対策の推進(56億8,425万9千円) □
- (認可保育所の整備、認証保育所の認可化移行、ベビーシッター利用者への支援拡大など)

《子ども育成、教育の充実》

- 小学校のICT教育環境整備の拡充(2億1,576万9千円) □
- 外国語教育の拡充(2億6,393万円) □
- 小中学校体育館等空調設備の整備(3億4,481万9千円) □
- 校舎の改築(55億1,199万4千円) □
- 教員の働き方改革(2億6,782万円)
- 不登校対策事業の推進(2億3,157万4千円)
- 「こども学習支援ボランティア」の養成と夏休み学習教室の開設(外国籍の子どもの学びをサポート)(33万円)
- 高等学校等進学予定者に対する給付型奨学金の創設(1,060万2千円)

先駆的



③住む人、訪れる人が、安全で安心して過ごせるまちづくり【安全・安心の確保、環境対策、まちづくり】63億4,747万7千円

《水防対策》

- 災害への備えの更なる強化(田園調布地区内水解析検討、水防資機材センター建設工事、マイ・タイムライン普及促進、企業防災普及啓発、子ども向け防災ハンドブックの作成、全区立小学校に防災ヘルメット配備など)(5億9,434万3千円) □

《安全・安心の確保、防災まちづくり》

- 感震ブレーカーの支給取付事業(363万6千円)
- 倒れない・燃えないまちづくりの推進(14億8,166万1千円) □
- 災害時医療体制の充実(2,739万8千円) □

《環境対策》

- 「おおたクールアクション」の推進(91万6千円) □
- 呑川の水質改善対策(4億1,310万2千円) □
- (合流改善貯留施設の整備・高濃度酸素水浄化施設設置工事)
- 給食残渣に係る食品リサイクルの推進(4,047万9千円)
- 食品ロス削減プロジェクト(230万7千円) □
- 屋外の喫煙対策(1億2,601万8千円) □

《まちづくり》

- 羽田空港跡地における成長戦略拠点の形成(9億4,883万6千円) □
- 都市計画マスタープランの改定(1,927万8千円) □
- 蒲田駅・大森駅周辺地区の整備(5億8,655万1千円) □
- 空港臨海部まちづくり・交通ネットワーク計画等策定(4,911万5千円) □
- 池上駅改築支援及び池上地区のまちづくり(12億6,574万1千円) □
- 新空港線の整備主体設立及び関連事業(1億9,831万9千円) □
- 無電柱化の推進(5億1,100万9千円) □
- 自転車利用総合対策の推進(1,771万8千円) □
- 多摩川河川敷道路複線化整備(6,105万円)

先駆的



②生涯を通して誰もが健やかに元気に暮らせるまちづくり【健康・福祉の充実、地域拠点の整備】34億7,581万4千円

《健康づくり、医療連携》

- はねぴょん健康ポイントの充実(5,584万3千円) □
- 「おおた健康経営事業所」の認定(177万8千円) □
- 「キラリ☆健康おおた」の推進(334万7千円)
- がん対策の強化及び新たな検診の導入(1億7,763万1千円)
- 医療相談窓口(コールセンター型)開設事業(516万1千円)
- ひきこもり支援の充実(796万9千円) □
- 人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト(1,600万9千円)

23区初



先駆的

《福祉の充実、高齢者支援》

- 大田区奨学金 人材確保型特別減免制度の創設(117万7千円) □
- 人生100年時代における老いじたくの推進(234万1千円)
- 成年後見制度利用促進中核機関の設置(121万4千円) □
- おおたフレイル予防事業(621万6千円) □
- 大田区若年性認知症支援相談窓口の新規開設(2,032万8千円)
- (仮称)特別養護老人ホーム大森東整備計画(433万1千円) □
- (仮称)児童発達支援センター田園調布の整備(1億6,737万円)
- 福祉人材の確保・育成・定着(195万7千円) □
- 地域支え合いの推進(高齢者の力を中心に多世代に渡る支え合い)(5,612万6千円)

先駆的

23区初

《多世代が集う地域拠点の整備》

- 公共施設の整備(28億7,876万2千円)(蒲田西・大森西・田園調布地区) □
- 図書館ICTタグシステムの導入(6,825万4千円) □

④東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした「おおた」の発展に向けた取組み【スポーツ、観光、産業】10億3,775万4千円

《東京2020大会事業》

- おおたウエルカムボランティア(2,529万4千円) □
- ブラジル選手団の事前キャンプ受け入れ(1,102万6千円) □
- 東京2020大会気運醸成事業(1,870万円) □
- 東京2020大会開催時間関連事業(1億4,440万8千円) □
- 聖火リレー記念銘板の設置(550万円)
- 東京2020大会レガシー事業(420万9千円) □
- (ポッチャ推進、ランニング環境の整備)
- 羽田空港を起点としたインバウンド誘致事業(仮称)ナイトタイムコンテンツによる地域にぎわい事業(1,108万5千円) □
- 東京2020大会を契機とした記念館・博物館での企画展(3,570万8千円) □
- 小中学生の東京2020大会競技観戦(3,495万3千円)

《まちの魅力の創出》

- シティプロモーション事業の実施(1,838万5千円) □
- MICEの推進(869万8千円) □

《産業の活性化》

- 事業承継支援事業(510万円) □
- (仮称)スマート商店街実証実験事業(5,000万円)
- 商店街魅力賑わいPR事業(1,315万円) □
- IoT仲間まわしによる中小企業の生産性向上プロジェクト(8,148万1千円) □
- スタートアップともものづくり企業の連携創出実証実験(8,430万7千円) □
- (仮称)南六郷創業支援施設大規模改修工事(4億8,575万円) □

先駆的

先駆的

